

歯っぴー通信

No. 11

2014年5月発行

保険外（自費）の治療って？

大きなむし歯や根の治療をした人中には「被せるものを保険にするか保険外にするか・・・」そんな選択をした方もいらっしゃると思います。今回は保険と保険外（自費）の治療、いったい何が違うのかを説明していきます。

ケース1 奥歯のインレー（かみ合わせ面を一部被せる）

保険 色→銀色 材質→銀合金



長所・・・保険適応のため安い
短所・・・銀色のため見た目がよくない
金属アレルギーを起こす可能性がある

保険外（自費） 色→白 材質→セラミック



長所・・・歯と似ている色で見た目がよい
金属未使用で金属アレルギーを起こす可能性がない
短所・・・強い力が加わると割れる可能性がある

ケース2 前歯のクラウン（歯全体をすっぽり被せる）

保険 色→白 材質→プラスチックと銀合金



長所・・・保険適応のため安い
短所・・・前歯は保険でも白くできるが、使える色が限られているので自然感は劣る
時間がたつと変色の可能性がある



このように変色してしまうことがあります(左側)

保険外（自費） 色→白 材質→セラミックと金属またはセラミックのみ



長所・・・周りの歯に合わせて細かい色合いを出せるため見た目が自然。強度が高い。
プラーク（歯石）が付きにくく、変色もほとんどない
短所・・・保険のクラウンより歯を削る量が少し多くなる

保険と自費の一番の違いは見た目のきれいさです。部位によって特徴が異なりますが保険外治療は、より自然に、より良い材質で患者様の歯に合った被せを入れていきます。疑問があればお気軽にお尋ねください。